

「東日本震災から丸 5 年を迎えて～海岸林再生プロジェクト10カ年計画～」

メディア関係者対象 視察会

2月15日(月) 9:30～12:00 於:宮城県名取市沿岸部

公益財団法人オイスカ(本部:東京都杉並区)は、東日本大震災で失った宮城県名取市内の海岸林約 100ha の再生に取り組んでいます。被災農家を中心とする「名取市海岸林再生の会」(以下、「再生の会」)を通じて雇用を生みながら、地元市民にとどまらず全国の市民の支援・参画を得ながら、育苗～植栽～育林を大規模一貫施業で行っています。

2012 年に初めて種まきを行い、2年間育てられたクロマツは2014年に初植林となりました。これまでに約 26ha、13 万本が海岸に植えられ、

厳しい環境ながら、育苗、植栽、

育林の各ステージで「再生の会」や森林組合、また年間 1,700 人ものボランティアなど、非常に多くの方たちが愛情を込めて作業を行った甲斐あり、98%以上のクロマツが順調に生育しています。

今後想定される異常気象や巨大災害から農業や生活を守るための海岸防災林が、この 5 年間でどのように再生されているのか。13 万本の苗(今年、来年植栽予定)がある育苗場と、仙台空港に離発着する飛行機の直下で展開する植栽現場の実踏を、メディアの皆さま向けに実施します。ぜひご参加いただきたいと存じます。



2014・15年の植栽地、約26haの全景

【開催概要】

主催: 公益財団法人オイスカ、名取市海岸林再生の会

開催日時: 平成 28 年 2 月 15 日(月) 9:30～12:00 \*雨天決行

集合場所: オイスカ・名取市海岸林再生の会 育苗場 (名取市下増田字北原東 493 - 11)

\*カーナビは誤った場所を指す場合があります。別添地図をご確認ください

視察場所: 1. 育苗場、2. 造林対象地 \*全て野外。万全の防寒着で参加ください。

説明: オイスカ名取事務所統括 佐々木廣一、「再生の会」メンバーなど地元市民数名

申し込み: 開催までにあらかじめ、担当者携帯電話までご一報ください。

【お問い合わせ・申し込み】 公益財団法人 オイスカ 海岸林再生プロジェクト担当 吉田俊通

〒168-0063 杉並区和泉 2-17-5 Tel: 03-3322-5161(代表) / 070-5550-7394(吉田携帯)

Fax 03-3324-7111 E-mail [kaiganrin@oisca.org](mailto:kaiganrin@oisca.org) HP <http://www.oisca.org/kaiganrin/>

## プロジェクト周辺地図



2月15日(月) 9:30 オイスカ・再生の会 第一育苗場が集合場所です。  
仙台空港アクセス線「美田園」駅が最寄りですが、育苗場までは公共交通機関はありません。  
タクシーは来ませんので、仙台駅を出る時にあらかじめ電話しておくことをお勧めします。  
平和タクシー(0120-52-1855)。

現場案内は、社用車の使用でも結構です。当方の車両に乗ることも出来ます。帰路も空港、もしくは美田園駅まで送迎可能です。当方車両ご希望の場合は、事前にお知らせください。ただし、視察時間内の送迎対応はできません。また、造林対象地へのタクシー乗り入れ、また途中離脱のため呼ぶことも、工事車両車の妨げになるのでご遠慮いただいております。

ご不明な点など、遠慮なくご相談ください。070-5550-7394 (吉田携帯)